



大久保病院だより

増加する

大腸がん

外科 丸山祥司

大腸がんは近年、増加傾向にあります。厚生労働省の疫学によると、死亡率は、成人男性では肺がん、胃がんについて第三位、女性では第一位となっています。

■ 大腸がんとは

大腸は約2mの長さがあり、食べたものの水分を吸収して便を形成する器官です。大腸がんは大腸の内腔の表面（粘膜）の細胞から発生します。進行するにつれ、壁に深く侵入しリンパ節や肝臓、肺など別の臓器にとびひを起こします（転移）。大腸がんの初期は無症状であることが多いです。しかし大きくなると、出血する、便が細い、下痢と便秘を繰り返す、お腹が張って便が出ない等の症状をきたすことがあります。早期発見のためには、検診などで便の検査をすることも有用です。

■ 内視鏡治療とは

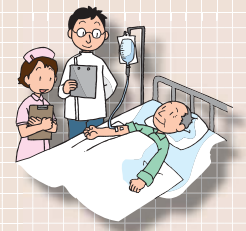
早期の大腸がんに対し行われる治療です。大腸内視鏡の先端から専用の器具を出して、電気を通じ切除します。手技の進歩により比較的大きな腫瘍も内視鏡で切除可能となりました。

■ 腹腔鏡手術のメリット

内視鏡で切除できないがんに対しては手術治療が必要となります。近年腹腔鏡を用いた手術が行われるようになりました。おなかに小さな孔をあけ、器具を挿入して手術を行います。傷が小さいため、手術にともなう侵襲が小さく、回復が早い治療法です。

■ 化学療法とは

根治手術が出来ない場合、抗がん剤が治療の第一選択となります。最近では、副作用の比較的小さい抗がん剤で治療効果を得る事が出来るようになりました。副作用をコントロールしながら、がんと上手にお付き合いすることが目標の一つです。



大久保病院では診断から治療まで、病気に応じた適切な治療を行っております。痛みの少ない内視鏡検査も積極的に行っておりますので、不安なことがございましたらご相談ください。

●●● 新任医師紹介 ●●●



この度11月1日付で循環器内科部長職に着任いたしました岡野喜史(おかのよしふみ)と申します。

大久保病院着任以前は東邦大学大森病院で循環器専門医、不整脈専門医として循環器全般について診療を行ってきました。特に不整脈のカテーテル治療については1000例以上を経験、また最近心房細動の治療に関する拙著も数冊あります。

循環器の病気についてご相談等ございましたら、紹介状をご用意いただき御予約のうえお気軽にご相談下さい。どうぞよろしくお願い致します。

NSTについて

栄養状態が悪いと、治療しても回復が遅れたり、手術後の感染症や合併症をひき起こしてしまうこともあり、適切な栄養管理はとても重要です。NST（Nutrition Support Team：栄養サポートチーム）とは、患者さんに最もふさわしい方法で栄養状態を良好に保つことを目的に、さまざまな医療スタッフで結成したチームのことです。

当院では、東京で始めて全科型のNSTを立ち上げ、活動を続けています。現在はリハビリ科御子神医師をチーム長として、内科医師・外科医師・歯科医師・看護師・歯科衛生士・薬剤師・臨床検査技師・言語聴覚士・管理栄養士などの職種で、「栄養状態の悪い患者さん」を対象に週一回の回診を行っています。主治医や担当看護師と連携しながら、ベッドサイドで患者さんの栄養状態を確認後、メンバーでよりよい栄養療法について検討し、主治医へ提案しています。



がん性化学療法認定看護師

がん化学療法看護認定看護師の活動

熊倉佐代子

皆さんは、「化学療法」と聞くと、どのようなイメージをもたれるでしょうか。副作用がつらくて大変な治療ではないかと、マイナスのイメージを持っている方は多いと思います。

がん化学療法看護認定看護師は、患者さんが安心・安全・安楽に化学療法が行えるように、専門的な知識と技術をもち活動を行っています。



がん化学療法看護認定看護師の主な仕事

| | |
|------------|--|
| 患者さんに対して | <ul style="list-style-type: none">・がん化学療法を行っている際に安全に治療が行えるように副作用の症状を観察します。・副作用に対して、患者さんの生活に合わせてご自身で対応できるような管理方法を一緒に考えます。・がん化学療法を含め、がん治療に対する不安や悩みを患者さん、ご家族の方からお聞きします。 |
| 医療スタッフに対して | <ul style="list-style-type: none">・がん化学療法が安全に行えるよう、抗がん剤の副作用と副作用に対する対処方法、安全な投与方法に関して助言を行います。・医師や薬剤師などと、がん化学療法の治療内容を検討します。 |

今後も化学療法が安心して継続できるよう医師や薬剤師などと共同して患者さんにご家族を支えていきたいと思っています。



公益財団法人 東京都保健医療公社
大久保病院

〒160-8488
東京都新宿区歌舞伎町2-44-1
TEL 03-5285-8811 (予約センター)
03-5273-7711 (代表)
URL <http://www.ohkubohospital.jp>

